

えのき



平成30年度敷島小学校
学校だより No. 8

平成31年 3月26日

甲斐市立敷島小学校
校長 河西 慶仁

本校のシンボルツリー「えのき」に見守られながら、敷島小学校の子供たちも教職員も大きく成長し、平成30年度の教育課程を修了することができました。別れと出会い、そして、「平成」という時代が幕を閉じる節目の春を迎えました。

3月20日に、第145回の卒業証書授与式が行われ、63名の卒業生が学び舎を巣立っていきました。卒業生は、緊張しながらも、これまで学習してきたことの総まとめとして、最後の授業である卒業証書授与式に臨み、一人一人がしっかりと卒業証書を手に入れました。4・5年生が在校生の代表で参加し、2時間にわたる長い式でしたが、立派な態度で、卒業生を送ることができました。卒業生・在校生の「門出の詩(うた)」で、思いを交歓しました。その呼びかけと歌声にリーダーとしての成長を感じました。見事にバトンタッチができました。



私は、卒業生に贈る言葉(式辞)の中で、次のような話をしました。

「最後に、敷島小学校の秘密を一つ教えましょう。そして、それを贈る言葉とします。

その秘密とは、敷島小学校の校歌には、昔は、三番の歌詞があったということです。明治時代に作られた伝統ある校歌ですが、今の時代に合わない部分もあって、三番が歌われなくなったようです。その歌詞とは、『己(おの)が心に忠孝(ちゅうこう)の 大御教(おおみおしえ)を乗りつけて 強く正しき人となれ あゝ わが志麻(しま)の 友どちよ』というものです。私は、この三番の歌詞の存在を知った時、最後の『強く正しき人となれ あゝ わが志麻の 友どちよ』と言う部分が大好きになりました。これまで敷島小学校を卒業した、多くの先輩方のように、皆さんも『強く、正しき人』、敷島小学校の卒業生として、胸を張り、それぞれの道へと進んでください。」

ご卒業おめでとうございます。

ぜひ、「強く正しき人」として、ふるさと甲斐市だけでなく、日本を、世界を視野に活躍してください。

3月1日 感動的な「6年生を送る会」でした

1～5年生が、6年生に、これまでの感謝とこれからの応援の気持ちをこめたプレゼントをつくり、学年それぞれの出し物とともに渡しました。



本年度最後の授業(修了式)を終えました

3月25日、本年度最後の授業日、修了式が行われました。

1年生から5年生の児童が、修了証書(あゆみ)をご家庭に持ち帰りましたので、お子様の成長やがんばりの記録をご覧になり、励ましの言葉をお願いします。進級おめでとうございます。

私は、子供たちに、新学期のめあてを立てること、春休み中、安全に過ごすことの2つを話しました。ご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。

1年間、支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様に改めて感謝申し上げます。

これからも、敷島小学校の応援団でいてくださいますようお願いいたします。

【※裏面に離任職員のお知らせがあります。】

平成31年3月26日

保護者 各位

甲斐市立敷島小学校
校長 河西 慶仁

平成30年度末人事異動に伴う職員の離退任について

校庭の草花に春の到来を感じる季節となりましたが、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、平成30年度末の人事異動によりまして、次の職員が離退任いたします。在任中は、保護者・地域の皆様に多大なご支援・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。これからも、本校での経験を生かし、誠心誠意尽力してまいります。

皆様方のますますのご発展とご健勝をお祈りし、略儀ではありますが、御礼の挨拶とさせていただきます。

校長	河西 慶仁	韮崎市立穂坂小学校へ
教諭	渡邊 和也	甲斐市立双葉西小学校へ
教諭	山坂 米子	甲斐市立双葉東小学校へ
教諭	小林 忠樹	甲斐市立双葉東小学校へ
講師	青木 禎子	甲斐市立竜王小学校へ
非常勤講師	小林 直子	甲斐市立双葉東小学校へ
非常勤講師	五味 栄子	退職
庁務員	佐藤 稔	甲斐市立敷島南小学校へ